

プランクトン調査結果のお知らせ

各位

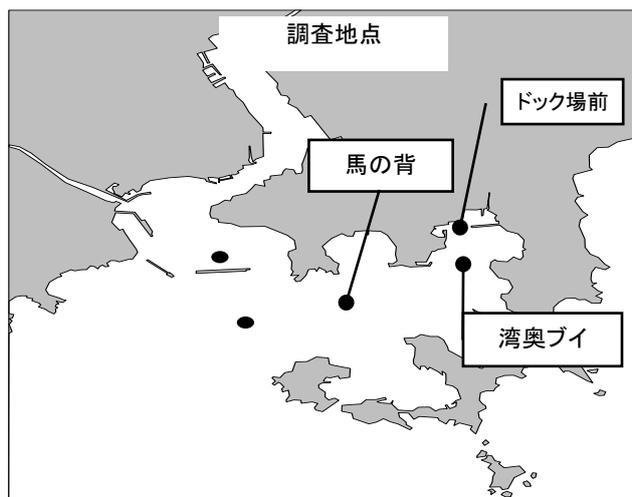
本日、野見湾においてプランクトン調査を実施しましたので、下記のとおり結果をお知らせ致します。

検鏡の結果、有毒種のアレキサンドリウム属が最高で513 cells/mL確認されました。また、アレキサンドリウム属の赤潮がドック場前で確認されました。今回のアレキサンドリウム属には平成29年に養殖魚の被害原因となったアレキサンドリウム・レーイが含まれていましたので、十分注意してください。また、海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所又は水産試験場までご連絡ください。

表 プランクトンの検鏡結果 (cells/mL)

調査地点	水深	アレキサンドリウム属	コクロディニウム・ポリクリコイデス
湾奥ブイ	0m	28	0
	2m	41	0
	5m	18	0
馬の背	0m	0	0
	2m	0	0
	5m	0	0
ドック場前	1m	513	0



漁業被害が想定される細胞密度

- ・アレキサンドリウム属：
500～cells/mL (貝の毒化)
- ・コクロディニウム・ポリクリコイデス：
数百～1,000cells/mL (魚類のへい死)

図 調査定点